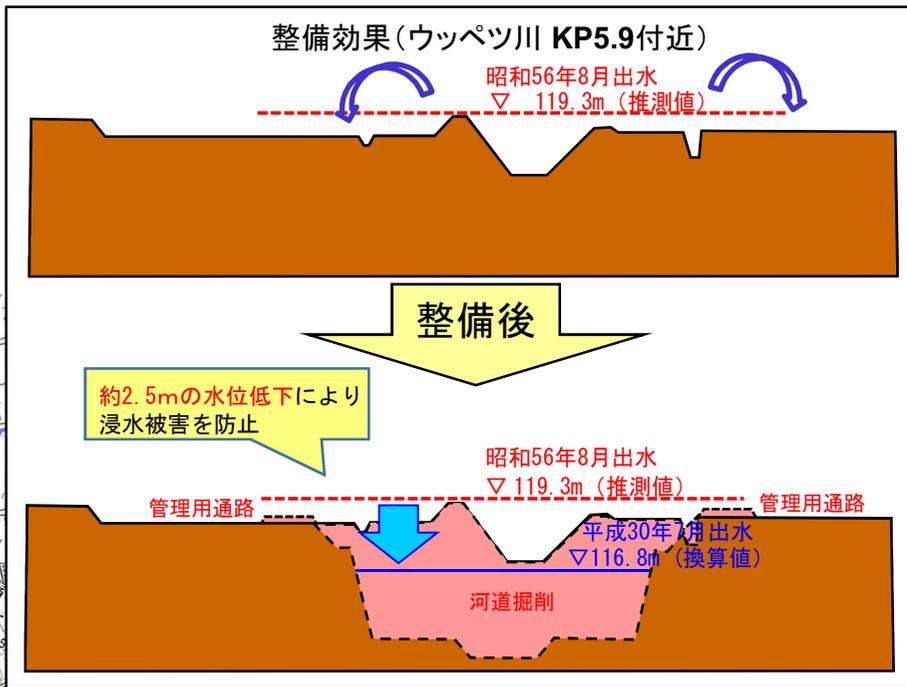
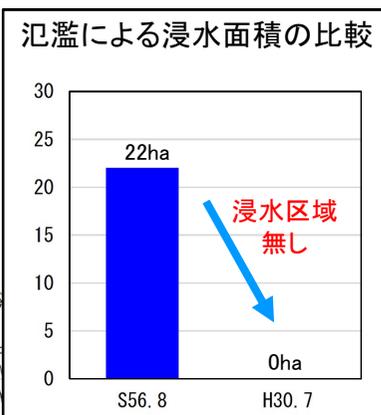
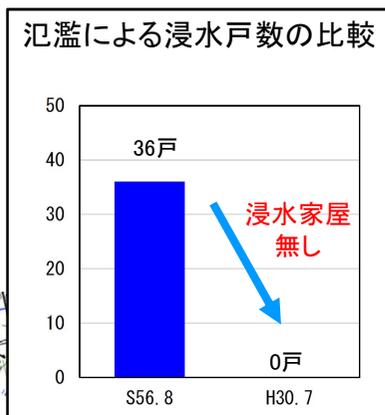
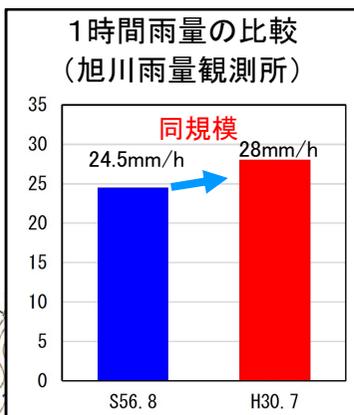
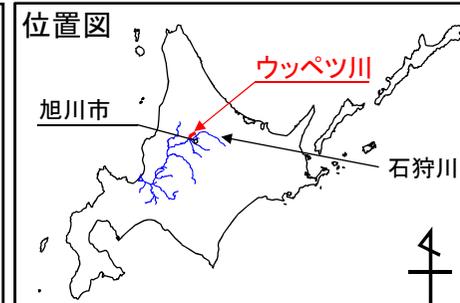
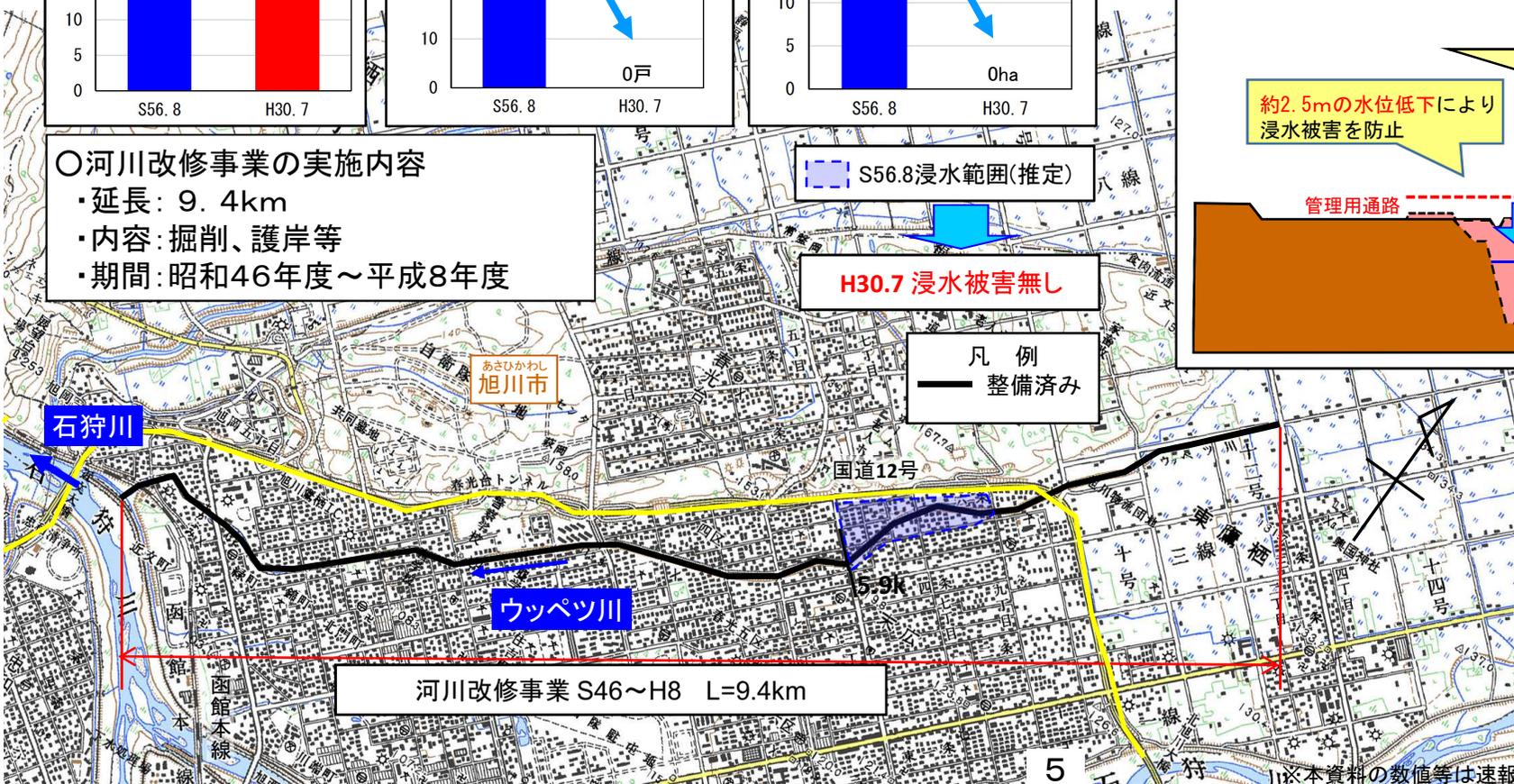


- ウップツ川においては、洪水被害を防止・軽減するため、昭和46年から平成8年度まで河川改修事業を実施。
- 平成30年7月の豪雨においては、旭川雨量観測所で、昭和56年出水時と同等の雨量が観測されたが、河川改修事業における河道掘削により、**整備前と比べて約2.5mの水位を下げる**ことができ、**想定被害(家屋浸水36戸等)を未然に防いだと推定される。**



- 河川改修事業の実施内容
- ・延長: 9.4km
 - ・内容: 掘削、護岸等
 - ・期間: 昭和46年度～平成8年度



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります